様式第1号(第2条、第3条関係)

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 道路占用 | 許可申請協議 | 書 | 新規 | 更新 | 変更 | 第　　　　　号年　　月　　日 |

年　　月　　日

　朝倉市長

住所

氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

担当者

電話

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 　道路法 | 第32条第35条 | の規定により | 許可を申請協議 | します。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 占用の目的 | 　 |
| 占用の場所 | 路線名 | 市道　　　号　　　　　　　　線 | 車道・歩道・その他(　　　　) |
| 場所 | 朝倉市　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　番地先 |
| 占用物件 | 名称 | 規模 | 数量 |
| 　 | 　 | 　 |
| 占用の期間 | 年　　月　　日から年　　月　　日まで | 　間 | 占用物件の構造 | 　 |
| 工事の時期 | 年　　月　　日から年　　月　　日まで | 　間 | 工事実施の方法 | 　 |
| 　道路の復旧方法 | 　 | 施工業者 | 　 |
| 添付書類 | 位置図、平面図、横断図、縦断図、構造図、求積図、字図、他の法令等による許認可書、関係者等の同意書、その他(　　　　　　　　) |
| 備考 | 通行止めの区分：全面通行止・車両通行止・片側通行止・一部通行制限・通行制限なし提出部数：全面・車両通行止の場合は、迂回路図を添付して3部提出。その他は2部提出 |

記載要領

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 　1 | 「許可申請　協議」 | 、 | 「第32条　第35条」 | 及び | 「許可を申請　協議」 | については、該当するものを○で囲む |

　 こと。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 　2 | 新規 | 更新 | 変更 | については、該当するものを○で囲み、更新・変更の場合には、従前の許可書又は回 |

　 答書の番号及び年月日を記載すること。

　3　申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。

　4　「占用の場所」の欄には、地番まで記載すること。占用が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。

　5　変更の許可申請にあっては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを(　)書きすること。

　6　「施工業者」の欄には、業者名のほかに工事担当者及び電話番号を記載すること。

誓　　約　　書

道路法第３２条の規定による道路占用許可の申請にあたり、次のとおり誓約します。

年　　月　　日

申請者　住所

　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

１．工事に着手する場合には、あらかじめ市長に届け出て必要な指示を受けて施工し、工事が完了した場合にも同様、届け出て完了検査を受けます。

２．工事の着手前に工事箇所の近隣者及び利害関係者の了解を得ておきます。

３．工事により第三者に損害を与え、又は紛争が生じた場合には、私の負担において損害を賠償し又は紛争を解決します。

４．工事の許可に係る事項を変更する場合には、道路占用変更許可申請書を提出します。

５．許可書に記載されている事項又は許可条件に違反して許可を取り消され、道路を原状に回復するよう指示を受けた場合には、速やかに原状に回復します。

６．工事の実施方法は、申請図書によるほか、市長の指示により行います。

７．工事中のわき水又はたまり水は、道路の構造に支障を及ぼさないよう路面外に排出します。

８．土砂の搬出又は搬入により路面を汚染した場合は、速やかに清掃します。

９．工事により道路等を破損した場合には、市長に届け出て、その指示を受け申請者の負担において補修を行います。

１０．工事中の交通安全については、適切な措置を講じ、事故防止に万全を期します。

１１．工事の施工に起因して事故が発生した場合には、速やかに市長に届け出ます。

上記の事項を施工者として承諾しました。

年　　　月　　　日

施工者　住所

　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　印